

翔

はばたき

No.31

CHIBA

【発行者】

一般社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会
千葉市中央区登戸1-24-1 (ビルメン会館)
TEL 043-238-1156
発行日 令和6年12月1日
URL <http://www.c-bma.or.jp/>



New

労働安全衛生標語 優秀作品

金

チョットした 油断と過信が 事故になる
株式会社ハリマビシステム 千葉支店 佐藤 良平 様

銀

守る安全 築く信頼 見せるあなたの行動力！
東京ビル整美株式会社 原口 健 様

銀

その違和感 皆で確認 安全作業
千葉ビル・メンテナンス株式会社 近藤 俊一 様

銅

安全は 無理せず 無視せず 油断せず
三栄メンテナンス株式会社 秋山 香 様

銅

急がない ゆとりが生み出す 安全作業
ANAスカイビルサービス株式会社 木原 正 様

銅

一声かけて気もかけて ダブルチェックで安全確認
シーアンドエー株式会社 渡邊 裕美 様



部 会 ・ 委 員 会 だ よ り

清掃技術委員会

ポリッシャー研修

開催日 令和6年7月2日(火)

会 場 ビルメン会館 2階会議室

参加者数 5社8名

本事業は今回が初の開催となり、普段の清掃作業でポリッシャーに触れる機会が少なく、なかなか上達出来ていない方を対象に、ポリッシャー操作の手順を2組に分けて行いました。

最初はしっかり補助しないとポリッシャーが暴れてしまう事がありましたが、限られた時間のなかで何度も練習するうちに、余分な力も抜けてだいぶ自信をもって操作が出来るようになったと思います。

今後も開催する予定ですので、ポリッシャー操作を身に付けたい方、ビルクリーニング技能士を目指す方の参加をお待ちしています。



■清掃技術委員会 委員長 / 千葉建物管理株式会社 石川 正廣

ビルクリーニング技能検定受験準備講習(1級)

開催日 令和6年8月15日(木)～18日(日)

会 場 ビルメン会館 2、3階会議室

参加者数 7社8名

台風の影響で8月16日(金)の講習が中止になりましたが、7社8名の方にご参加いただきました。

みなさん合格を目標に各課題の作業手順や動作を熱心に確認しながら、真剣に取り組んでおりました。準備講習会後も合格を目指して忙しい業務の合間に課題練習に励んでいることと思います。参加者全員が合格することを心から願っております。



■清掃技術委員会 委員 / 株式会社成田空港美整社 北崎 貴博

清掃作業従事者研修指導者講習会

開催日 令和6年9月11日(水)

会 場 千葉市民会館 特別会議室2

参加者数 18社29名

今回清掃作業従事者研修指導者講習会に、再講習者新規指導者含め、18社29名の参加がありました。普段慣れない座学に、一日耳を傾けて頂きありがとうございました。

建築物衛生制度から始まり、洗剤・床維持材、清掃の基本作業、清掃の目的、安全衛生など、多項目にわたり、指導者としての振り返りが、出来たと思います。現場スタッフに指導すると共に、後の業務に少しでもお役立てられたら、幸いです。



■清掃技術委員会 委員 / 千葉ビル・メンテナンス株式会社 岩本 真一

清掃作業従事者研修会

開催日 令和6年10月17日(木)

会 場 千葉市民会館 特別会議室2

参加者数 10社20名

令和6年度の清掃作業従事者の研修会を実施しました。「建築物環境衛生の確保に関する法律」「建築物清掃の基本作業」「作業従事者の心得・安全と衛生」「洗剤及び床維持剤の使い方」の講義を現場での事例などを織り交ぜながら行いました。「建築物清掃の基本作業」では、実際に箒やちり取り、モップなどを使い、使用時の注意点や現場での事故事例なども講義させていただきました。講義内容を各社、各現場で活用していただけたらと思います。



■清掃技術委員会 委員 / 株式会社アクト・ツワン 下山 良樹

設備技術委員会

貯水槽清掃作業従事者研修会（第1回目）

開催日 令和6年6月28日(金) 会場 千葉市民会館 特別会議室2

参加者数 9社27名

今年度第1回目となる『貯水槽清掃作業従事者研修会』が令和6年6月28日(金)に行われ、9社27名の参加者を数えました。毎年の研修会を受講される従事者の皆さんには、お忙しい中のご参加、大変ご感謝しております。

今回は『学校』の貯水槽について、お話ししたいと思います。皆さんも良くご存じの特定建築物・建築物衛生法では不特定多数が入り出る、特定用途に利用される3000㎡以上の建築物の事をいい、この環境を安全かつ衛生的に守る事を法律で定められた建築物となります。これに加え、学校教育法（第一条 この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする）で定められた8000㎡以上建築物は、建築物衛生法と同等に管理が必要となります。学校保健安全法の第3章『学校安全に関する学校の設置者の責務』において、児童・生徒の健康上の安全を守る法律となっています（体育施設・倉庫の面積は除外する為8000㎡に至らない施設が多い）。



ここで皆さんに質問です。

①8,000㎡に満たない小中学校の貯水槽清掃は行わなくてもよい？

学校環境衛生基準（令和4年4月1日施行）施設・設備管理では水道法施工規則で管理する貯水槽の清掃と同様に1回／年と明記されており、学校でも清掃は必要となります。

②水質検査の11項目とは？

学校環境衛生基準（令和4年4月1日施行）の中で、水質検査を水道法施工規則及び水質基準に関する省令にて、基準項目の水質検査を行う事となっており、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素以外は、建築物衛生法の検査項目と変わりありません。

このように学校も特定建築物と同等の管理を要し、安全な水道施設の維持を行う事を設置者（教育長、市長）に課しています。設置者は設備管理が不得意です!!! 従事者の皆さんが設備の担当者へレクチャーしてあげる事をお勧めいたします。公共施設、特に学校は設備が壊れるまで直してけません。ライフラインである「水道施設」の問題を、皆さんの力で改善・提案して行く事が必要かと思います。



■千葉県ビルメンテナンス協会 講師 野田 哲也

企画広報部会

親睦ゴルフコンペ

開催日 令和6年10月22日(火) 会場 山武グリーンカントリー倶楽部

参加者数 42名

協会主催の親睦コンペが令和6年10月22日に山武グリーンカントリー倶楽部において開催されました。

スタート前に大竹会長の挨拶、横瀬副会長からのルール説明があり、晴天の中競技がスタートしました。長い残暑をまだまだ感じながらのプレーとなりました。表彰式は中村企画広報部会長の司会進行、そして武田副会長の挨拶、萩原副会長の乾杯で開会となりました。

栄えある受賞者は、●優勝 梶原 俊幸（株式会社協栄ビル管理）●準優勝 中村 欽一（千葉ネスコ株式会社）●3位 大嶋 誠（株式会社アネシス）●ベストグロ 斉藤 将一（さいたまプリロ株式会社）以上のメンバーでした。

本年は多くのメンバーより協賛品を戴きまして、全ての参加者に賞品をお渡しする事ができました。本当にありがとうございました。

来年もよろしくお願いいたします。次回も多くの参加をお待ちしております。



■企画広報部会 部会長 / 千葉ネスコ株式会社 中村 欽一

千葉支部

支部活動 納涼ボウリング大会

開催日 令和6年8月9日(金) 参加者数 ボーリング45名 表彰懇親会48名

アサヒボウル 京成ホテル ミラマーレを会場に実施いたしました。日中36℃の高温の暑い最中、各社より多数の若手の参加をいただきました。前日の九州地方の地震により「巨大地震注意」の警戒となり、懇親会においては端々に地震の話題があがりました。

コロナ明けの昨年より2回目の開催、何事もなく無事に終了。2025年もまた開催できますように。

社会奉仕活動 親子三代夏祭り翌日清掃

開催日 令和6年8月19日(月) 参加者数 8社11名

一時は台風接近により開催が危ぶまれましたが、開催日には台風が通過無事に祭りは開催となりました。

19日朝9時に中央公園に集合、千葉神社方面に向かい清掃を実施しました。会場撤去と同時進行となり多くの方が作業に従事していました。

コロナ禍で一時は開催を控えておりましたが、昨年、本年と開催、第50回を数える2025年もまた開催できますように。



■千葉支部 支部長 / 株式会社鍋木商会 鍋木 信雄

京葉支部

社会奉仕活動 江戸川クリーン作戦

開催日 令和6年10月30日(水) 参加者数 14社28名

当日は、昨年の晴天とは真逆の雨模様となりましたが、14社28名と多くの方にご参加をいただきました。

初めは冷え込んでましたが、カッパを着用しながらの作業でしたので徐々に温まり、皆様と気持ちよくクリーン作戦を終えることができました。

雨の中、皆様ありがとうございました。来年は晴れますように😊



■京葉支部 副支部長 / 株式会社ほくしん 高橋 秀一

南総支部

社会奉仕活動 木更津市 矢那川清掃

開催日 令和6年10月3日(木) 参加者数 7社9名

秋の爽やかな風を感じながら作業中の交通安全対策について説明をし、毎年恒例になりました木更津市矢那川周辺の環境美化活動を実施しました。当日は他のボランティア団体と合同作業になりお互いに協力し合いながら散乱ごみを回収しました。

今年は例年よりも散乱物が少なく周辺住民の皆さんの美化意識の高さを感じました。協力していただいた支部会員の皆さんありがとうございました。



■南総支部 支部長 / 富津総合サービス株式会社 鶴岡 智利

北総支部

社会奉仕活動 佐倉ふるさと広場でのゴミ拾い

開催日 令和6年10月21日(月) 参加者数 8社19名

北総支部ではしばらくの間、奉仕作業は屋外での実施に決まりました。今年はオランダ風車がシンボルの公園でゴミ拾いを行いました。

残念ながらチューリップは刈り取られた後でしたが、天候には恵まれ、短時間でしたが豊かな水にかこまれた景色の良い公園内のゴミを回収して、キレイにする事が出来ました。

参加していただいた支部会員の皆様、ありがとうございました。

■北総支部 支部長 / 株式会社コスモクリーン 香取 薫



わが社の ホープ!

太平ビルサービス 株式会社 千葉支店
松崎 健志郎 さん

◎ 会社紹介

弊社は、東京に総本社を置き、全国に131拠点を展開する総合ビルメンテナンス企業です。創業以来64年間で培った豊富な経験・知識と全国ネットワークを生かしたノウハウで美しい社会環境の形成と建物の健全な維持管理を提供して参りました。従業員一人ひとりが、「客よし、店よし、世間よし」の理念のもと、ワンチームになって、より良いサービスの提供に日々取り組んでおります。

◎ 普段の仕事内容

ビルやマンション清掃に関するスタッフの管理や既存や新規顧客への提案営業。



◎ やりがいを感じたこと

お客様の意見や要望をヒアリングし、現場に反映できるようところがけていますが、「真心と思いやり」を持ってお客様や仲間と向き合うことで、お客様の課題解決や社会貢献に寄与できていると感じるときです。

◎ 将来の夢/今後の目標

ビルメンテナンス業としての知識・技術力の更なるスキルアップを目指します。また、部下や後輩、現場の従業員がやめられないような働きやすい環境づくりに取り組んでいきたいです。

◎ 休日の過ごし方

休日はよく家族で釣りに行きます。釣った魚を疲れた中、処理するのは大変ですが、美味しく食べてくれる姿を見て癒されています。



新規会員 紹介

賛助 株式会社 アイリスロボティクス

営業本部 井田 卓也

この度は、協会に入会させていただきまして、誠にありがとうございました。

弊社は日本の社会課題を「アイデア」で解決することをビジョンとして掲げる、アイリスオーヤマのグループ会社で、法人向けロボットの販売やロボットを活用したコンサルティングなどを行っております。

「人手不足」「賃金上昇」といった喫緊の課題に対して、ロボットを単純に販売するのではなく、導入前から導入後までサポートする「ロボット清掃サポートサービス」に注力することで、ビルメンテナンス業界が抱える課題解決にチャレンジして参ります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

正 株式会社 ワンプ

代表取締役 長沼 伸夫

この度、ニュー船橋株式会社様、株式会社ほくしん様の御紹介にて11月1日より正会員になりました京葉支部所属の株式会社ワンプと申します。

弊社は平成25年に清掃業を生業とし起業いたしました。清掃業一筋にて営業して来ましたが、この数年は弊社にもコロナ禍、原材料費や賃金高騰等の物価高が激しい波として襲って参りました。

未だ続く激しい荒波に弊社も協会会員としての誇りを持ち、立ち向かっていく所存です。

今後とも皆様からの御指導御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

トピックス

紅葉の季節となりましたが、今年は例年になく暑い日が続き、10月下旬になりやっと本格的な衣替えの時期になって来ました。紅葉が起きる仕組みは、植物は春から夏にかけ光合成（二酸化炭素と水、光を使って分と酸素を作っている）を行います。この時、光を効率よく吸収する為に働くのがクロロフィル（葉緑素）という色素です。日照時間が短くなり、太陽の光も弱まる為、生成できる養分が減るのでクロロフィルを分解し養分とするため緑色が弱くなり、もともと葉にあった別の色素（カロテン類やキサントフィル類）が目立つようになり、葉が黄色や赤色に見えるようになるのが仕組みです。

千葉県内にも紅葉スポットがありますので、お気に入りの紅葉スポットを探しに出かけてみてはいかがでしょうか。

企画広報部会 部会員 / 新生ビルテクノ株式会社 原田 明秀



編集後記

早いもので2024年も残り1ヶ月となりました。2024年には多くの出来事がありました。自然災害では元日に石川県能登地方で震度7の地震が発生し甚大な被害をもたらす多くの建物が倒壊しました。スポーツではパリで開催された夏季オリンピック。日本は多くのメダルを獲得し、新しい競技での活躍が目立ちました。日常生活やビジネスにおいてはAI技術がさらに進化しテクノロジーの影響力が増大しました。2025年は巳年です。巳年の特徴は【再生と変化：新しいことに挑戦し成長する力が強い】とあります。被災地の復興、再生を祈願し様々な変化に柔軟に対応し成長していけるよう精進したいと思います。

企画広報部会 部会員 / 株式会社協栄 藍 雅哉